

青翔

第21号

卒業生 9,053 名
(令和3年度末日)

— 発 行 —
高 崎 東 高 等 学 校
同 窓 会
— 印 刷 —
松本印刷工業株式会社



教 育 目 標
誠 実
賢 智
健 康

主 な 記 事

- 同窓会長挨拶
- 学校長挨拶
- 教育実習を終えて
- 1学期の主な出来事
- 進路状況
- 高校総体結果他
- お知らせ・編集後記

<https://takahi-hs.classfellow.jp/>

同窓会長挨拶

同窓会長 福田 謙一郎



同窓会会員の皆様、日頃は同窓会の運営につきまして多大なるご協力とご支援を頂いておりますこと心からお礼申し上げます。また、新型コロナウイルスが収束し始めてわが校、高崎東高校も少しずつではありますが、例年の行事や活動が出来るようになってきたと聞き素直に良かったと思っています。

ところで、わが校は来年、創立四十周年を迎えます。十年単位で考えれば節目の年ですが、皆さんは四十年の間にどんなことがありましたでしょうか。私は現在五十三歳です。

当たり前ではありませんが、私も東高校で三年間、高校生活を送っていました。今考えると、この時が一番気楽な毎日だったと思います。その後、大学生になりまして活動の範囲が極端に広がりました。また、お酒や車やたばこなど、社会的に許される範囲も広がって唯々楽しい日々でした。

でも、社会人になると仕事という社会的責任が付いてきて時間的にも拘束され、自由が少なくなった気がします。ただ、その代わりによりがたいというものが生まれ、充実感というものが生活の中にも出てきました。

そして経済的な独立とともに家庭をつくり、幸福感を味わえるようになりました。

四十年位の間に、こんなにも多くのことがありました。なんて思いう人も多いと思います。また、「正に今がその時です。」と言いたい人もいることでしょう。

たかが四十年、さりとて四十年です。人の人生でいえば半分の時間になります。高崎東高校の門をくぐった人たちは、もう少して一万人を迎えます。これから、いつまで高崎東高校があるのか分かりませんが、この門をくぐった我々は、学校が無くなっても高崎東高校の同窓生です。ですので、同窓会は同門の後輩たちにエールを送りながら、学校の為にご尽力頂いている先生方に協力してこれからは学校の為に出来ることを考えていきたい



と思います。最後に、来年の四十周年を迎えるにあたって出来ることがあれば、考えたいと思っています。皆さんからご意見を頂ければ嬉しいです。

では、皆さんの益々のご健康とご多幸を祈念しつつ筆を置かせて頂きます。



同窓会理事会の様子

「春秋三年」



校長 関口 俊邦

高崎東高校同窓生の皆様におかれましては、日頃から母校のためにも多大なるご支援、ご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。令和4年度も、引き続き皆様のご協力をいただきながら、学校運営に当たらせていただきたいと存じます。この春から第十六代校長に就任いたしました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

令和4年度入学生から、時代の変化に対応し新しい高崎東高校のイメージを表現する新制服が導入されました。また去る6月3・4日に第十三回青翔祭

が開催されました。この青翔祭のポスターには、旧制服の男子生徒と新制服の女子生徒が助け合いながら文化祭の飾り付けをしている姿が描かれています。実際の学校生活においても、ポスター同様に入級生は1年生に温かい眼差しで対応してくれています。準備期間が短く、模擬店もない青翔祭でしたが、2日間にわたって大いに盛り上がり、さらには感動の閉会セレモニーで幕を閉じたことをこの場でご報告させていただきます。

さて未だ収束を見せない新しい新型コロナウイルス感染症ですが、このウイルスといかに付き合いながら学校を本来の姿に戻していくか、これが多くの学校

が直面している問題です。一つ言えることは残念ながら、コロナ流行前の姿に戻ることはないとのことです。一部の企業ではオンラインによる在宅勤務が可能となり出勤することとがなくなった、もしくは出勤と在宅が半々のハイブリッド型の勤務になった、などの勤務形態の変化が現れています。学校現場においても発熱やワクチンの副反応で登校ができない生徒に対して、県から貸与されたクローム・ブックを使ってオンラインで授業の視聴ができるようになりました。「学びを止めない」というスローガンの下、コロナ前とは違った学習形態が出現したのです。しかしこのオンライン化によつ

て、すべての教育形態が在宅になるわけではありません。そもそも本校は全日制の普通高校であり、生徒が登校して授業を受けることを前提としている学校です。オンラインが良いのなら通信制の高校もあります。ただし登校を前提とする以上、登校する意味を、価値を、

目的を、今まで以上に我々学校関係者は生徒に示していく必要があるのではないのでしょうか。一例を挙げれば部活動であり、生徒会活動です。ネットつながることも可能ですが、同じ場所に集まり、バーチャルではなくリアルで体験する面白さ、緊張感、喜びや苦い経験が人生において大きな財産になっていることは、同窓の皆様がよくご存じのことと思います。そして勿論授業も、ライブ感、仲間と協働しての問題解決など、リアルな場所ならではの醍醐味を生

徒に提供しつづけない限りありません。新型コロナウイルスの流行も三年目を迎えています。社会全体がコロナで我慢を強いられつつある毎日ですが、校歌にも歌われている「春秋三年」の言葉にあるように、コロナとの闘いの三年の中で得られた英知を生かして、新しい時代を拓く人材の育成に励みたいと思います。同窓生の皆様におかれましては、今後も今までと変わらぬご支援を頂きますよう再度お願い申し上げます。『青翔21号』のご挨拶といたします。



教育実習を終えて



育英大学

一倉 琉那

教育実習で過ごした2週間は大学4年間の中で最も濃い2週間であった。教育実習が始まる前は、自分はちゃんと授業ができるだろうか、しっかりと教員としての立場で生徒と触れ合うことができるだろうかと様々な不安を抱えていた。初日から、しっかりと返事をするようにと注意をされたときには、私は返事すらもしっかりとできないほどのレベルだと、自分の不甲斐なさを強く感じた。それと同時に、不安がさらに強まり、涙が溢れていた。しかし、担当の潮田先生が「がんばれ」強く応援してくださったおかげで、もともと明日は頑張ろうと思えた。

文化祭期間の三日間は、生徒たちと深く関わることでできる時間でもあった。そこで多くの生徒と仲良くなることができた。サブライズのダンスを練習したり、各クラスのイベントに参加したり、また学生の頃に戻ったような気持ちになり、非常に楽しい三日間であった。

文化祭期間も夜は次の授業の準備で寝るのは夜中の3時であった。それでも、生徒たちが満面の笑みで話しかけてくれたおかげで、私も自然と笑顔になり今日も頑張ろうと思えた。これは教員でしか味わえない頑張る理由だと感じた。

授業の準備は、笑顔で接してくれる生徒たちを見ていて、生徒にとって「50分」という大切な時間を有意義な時間にした、楽しい

と思ってもらえる授業にしたいという強い思いが自然と湧き、毎日パソコンに向かっていても辛いという気持ちは生まれなかった。そして、「授業が分かりやすかった。」と言われた時は、ただただ良かったと強く思った。

2週間という短い時間の中で、たくさんの生徒と出会い、先生からの多くのアドバイスを頂き、私の中の人間性が大きく成長した。非常に忙しい期間に私たち教育実習生を受け入れ、多くの時間を割いてくださった先生方、私に多くの笑顔とパワーをくれた生徒たち、共に頑張ろうと励まし合った教育実習生の仲間たちに多くの感謝の気持ちを伝えたい。

そして、高崎東高校の生徒たちに、「人生に一度しかない高校生という時間を笑って過ごして欲しい」と最後のアドバイスとしてこの思いをここに残したいと思う。

駒澤大学
仏教学部

大倉 泰析

二週間の教育実習をさせていただき、大學生生活の中でこれほど忙しく充実した二週間はなかったと感じる母校での実習でありました。このコロナ禍であるということ、また文化祭前のお忙しい期間に教育実習を受け入れていただき感謝しかありません。

実習初日1時間目から授業をさせていただき、自分なりにしっかりと教材研究をして臨んだつもりではありましたが、自分が理解しているもいざ生徒に教えるとなると全く異なる難しさがありました。授業を進めていく中で、教科担当の原嶋先生に改善点を

をご指導いただき、先生のお陰で日々生徒へわかりやすい授業を展開できていると感じることができました。高校時代に当たり前のように受けていた授業もいざ教える立場になると、50分の授業を行うのにこんなに教師は教材準備から教材研究など大変な労力を費やしてくれていたと感じる実習でもありました。

文化祭期間に実習をさせていただいたため、教師は授業を教えること以外にも生徒との関わりやクラス活動なども大切な教師の仕事であると感じることもできました。私は3年4組の担当をさせていただき、一緒に準備や文化祭を行う中で多くの生徒たちと関わることでできました。皆、積極的に話しかけてくれたため自分も生徒から助けてもらいながらこの実習を終えることができました。教師と生徒で立場は違っても何事においても皆で協力しながらクラス活動をする中でより良いクラスや生徒との関係を築けるものだと感じる事が出来ました。

また、部活動指導も関わらせていただきました。指導者として母校の野球部での指導は、懐かしさと共に指導者としての大変さを感じることもできました。生徒にアドバイスをする際、いかに的確に指導するか、また時には厳しいことを言わなくてはいい時があるということも感じる事が出来ました。

二週間という短い期間ではありましたがたくさんのことを学ばせていただきました。家に帰ってから教材研究など本当に忙しい期間ではありましたが、とても充実した時間を過ごすことが出来ました。今終わってみて「もう少し実習をしたかった」「また生徒たちと授業や部活、HRをしたい」と

心の底から感じています。諸先生方、生徒たちに助けていただきながら実習を行うことが出来ました。担任の六本木先生、副担任、教科担当、部活動担当の原嶋先生を始め諸先生方や生徒たちに心から感謝をしております。教育実習で得た良い経験を今後の自分の生活に活かさせていただきます。これからの皆さま方のご健康と高崎東高等学校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

東京福祉大学
教育学部 教育学科
学校教育専攻

大淵 永遠

4週間の教育実習を終えて、私は養護教諭の職務の大変さと責任の重さ、そして教職のやりがいを実感しました。大学の講義だけではわからなかったことを数多く経験させていただきました。また、実習全体を通してたくさんの生徒と関わる事ができました。文化祭などの行事にも参加させていただきました。生徒の普段の様子を知る良い機会となりました。このようなコロナ禍の中、実習を受け入れて下さった高崎東高等学校に心より感謝申し上げます。

私は養護教諭を志望しているため、教科は保健体育を担当し、授業以外の時間は保健室で実習を行わせていただきました。教科の指導と保健室での実習の両立は非常に大変でしたが、4週間妥協せずに終えることができました。教職のやりがいを感じました。保健体育の指導については、生徒との対話を重視した授業を心掛けました。細部まで理解できるように教材研究には時間をか

け、展開方法についても毎回の反省点や先生方にいただいたご指導等を活かし、よりよく改善する努力をしました。その結果、研究授業においては、教えるべき部分はしっかりと教え、生徒に主体的に考えさせる部分についてはどのように発問したら話し合いやすいのかを工夫し、生徒の様子を窺いながら進めることができたと感じています。

保健室での実習は、来室者の対応だけでなく、書類の作成や入力などの事務仕事が多いことに驚きました。大学で学ぶのは疾病の知識や技術、事例を基にした来室者への対応方法などが主だったので、実際に様々な書類作成を通して、一人職である養護教諭の職務の大変さを実感しました。来室者の対応については、大学で習得していた知識や技術を基に、指導教諭である篠原先生の真似をしながら一人ひとりと真剣に向き合いました。自分一人ではどのように対応したらよいかわからない場面も多くありましたが、篠原先生の対応方法をよく観察し、新たな学びに繋げました。また、6月は検診が多かったため、知識としては持っていた検診の方法や進め方、検診器具の使い方、滅菌方法について、具体的体験を経て技術と結びついた感覚があり、非常に深い学びができた充実感を感じました。検診時に補助として学習させていたいた経験が大切にし、将来に活かしていきたいと思っています。

を切り拓けるよう、心より祈っております。本当にありがとうございます。

大東文化大学
文学部 日本文学科
久保 侑子

三週間教育実習に参加させていただきました。コロナ禍であるにもかかわらず実習を快く引き受けていただいた高崎東高等学校の先生方、本当にありがとうございます。

授業は、「国語科」の「言語文化」なかでも「検非違使忠明」の単元を担当させていただきました。指導教諭のご指導を賜りながらの授業づくりでは、パワーポイントを使用し、生徒が見やすくわかりやすいものになるように工夫しました。しかし、授業を作れば作るほど、「検非違使」や「清水寺」「宇治拾遺物語」をどのように説明すればよいかなど、作品の背景や歴史に関する知識が足りないことに気づきました。教材研究や授業作りを行う中で、生徒への声かけや授業形態のあり方、発問の切り口など何度も何度も壁にぶつかりました。またそれだけでなく、同じ日に同じ授業があっても、生徒の反応や授業の進度は全く異なります。クラスの実態に即したアプローチが必要であることに何より驚きました。授業の時間配分については、授業が予想以上に早く終わってしまうことがあり、その難しさも知りました。自分の知識不足や生徒の回答の良い面を引き出せていない自分の未熟さに反省する毎日でした。高校時代に、私が何気なく受けていた授業には、

至るところに先生方の様々な配慮や工夫が施されていたことも痛感しました。

このような中で、声をかけてくださった学校の先生方や励ましの言葉をくれた生徒には感謝の気持ちでいっぱいです。クラスや廊下、部活動、朝の挨拶運動で元気いっぱいな生徒を見てみると疲れがとれてこちらまで元気がもらえました。また、青翔祭では生徒の発想力に驚かされるとともに、ダンスをつきつきりて教えてもらうなどの温かさを実感しました。

今回の実習を通じて得た全ての経験が私にとつての宝物となりました。短い期間ではありますが大きく成長することが出来たと感じております。

育英大学
教育学部
スポーツ教育専攻
松島 史弥

教育実習を通して得られたものは非常に多く、本当に貴重な体験が出来た二週間でした。実習中、緊張や不安で押しつぶされそうな時もありましたが、終えてみると人として大きく成長出来たように思います。授業に関していえば教材研究はいくらやっても、やり過ぎることはないのだと痛感しました。大学で行う模擬授業では、相手は大学生なので質問してもすぐに答えが返ってきます。また、流れを把握してくれるためスムーズに進めることが出来ます。しかし実際の生徒相手だと上手く進められませんでした。語句の意味や内容理解はもちろん、欲しい答えがなかなか出なかった時もありました。授業後の反省会では担当の先

生から「何を生徒に伝えたいのか、どこが重要なポイントか」など、わかりやすく伝える必要があるとアドバイスをもらい、そして何よりも授業準備が重要であると指導していただきました。また教材を隅々まで調べておくことで、臨機応変に対応出来るようにもなるだけでなく、自身の勉強にもなり、生徒と共に教師も成長することが出来るのだということも教えていただきました。

授業以外の仕事については、想像よりも多く驚きました。生徒指導や進路指導はもちろん、それ以外にもSHRの進行、清掃活動などさまざまな仕事があります。私は教材研究や授業計画を考えるだけで精一杯で、先生方が黙々と授業準備とともに他の仕事をこなされている姿を拝見し、ただ単に子どもが好きでただでは教師が務まらないのだと学びました。そして教師という職業は、私が考えていたよりもはるかに多忙で責任も重く、認識の甘さが身に染みた実習となりました。辛いと感じる部分もありましたが、楽しさややりがいを感じる瞬間もありました。担当のクラスの生徒たちや担当した女子ソフトボール部の皆さんから多くの応援をもらい、教職はよいものだと感じることもできました。この実習での経験は私にとつてかけがえのない宝物となりました。

この実習は多くの方々を支えられ行うことが出来ました。受け入れてくださった実習校の生徒たちや担当の先生をはじめ、実習校に様子を見に来てくださった先生、大学で指導してくださった先生方のおかげで無事実習を終えることができました。これからも教育実習で得たことを活かしながら、日々努力していきたいと思っています。

1学期の主な出来事

○入学式



○高校総体壮行会



○対面式



○公開授業



○生徒会役員選挙演説会



○社会人講師授業 (1年)



○社会人講師授業 (2年)



○マヌレワ高校とのオンライン交流



青 翔 祭



進路状況

令和4年3月卒業生進路状況

卒業生進路状況の推移

R3	国公立		私立大		短 大		専修・各種		就 職		浪 人		その他		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	11	6	57	33	2	10	22	42	4	3	2	2	3	0	
	17		90		12		64		7		4		3		197
	8.6%		45.7%		6.1%		32.5%		3.6%		2.0%		1.5%		100%

R2	国公立		私立大		短 大		専修・各種		就 職		浪 人		その他		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	2	6	51	44	5	17	20	33	3	2	2	3	0	0	
	8		95		22		53		5		5		0		188
	4.3%		50.5%		11.7%		28.2%		2.6%		2.7%		0.0%		100%

R1	国公立		私立大		短 大		専修・各種		就 職		浪 人		その他		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	7	5	52	38	3	10	21	36	5	1	9	1	3	1	
	12		90		13		57		6		10		4		192
	6.3%		46.9%		6.8%		29.7%		3.1%		5.2%		2.1%		100%

令和4年3月卒業生合格先

●国公立大学

群馬大学 山形大学 群馬県立女子大学 群馬県立県民健康科学大学 高崎経済大学 釧路公立大学
岩手県立大学 会津大学 諏訪東京理科大学 長崎県立大学

●私立大学

育英大学 関東学園大学 共愛学園前橋国際大学 桐生大学 群馬医療福祉大学 群馬パース大学 上武大学
高崎健康福祉大学 高崎商科大学 東京福祉大学 足利大学 国際医療福祉大学 白鷗大学 浦和大学
埼玉工業大学 城西大学 駿河台大学 東京国際大学 東都大学 獨協大学 日本医療科学大学
日本工業大学 文教大学 ものづくり大学 神田外語大学 中央学院大学 東京情報大学 麗澤大学
工学院大学 駒澤大学 順天堂大学 成蹊大学 清泉女子大学 専修大学 大東文化大学 帝京大学
帝京科学大学 東京音楽大学 東京家政大学 東京経大学 東京工科大学 東京女子体育大学 東京電機大学
日本大学 法政大学 武蔵大学 武蔵野大学 立正大学 神奈川工科大学 関東学院大学 湘南工科大学
新潟医療福祉大学 金沢工業大学 龍谷大学 追手門学院大学 大阪産業大学 摂南大学 京都教育大学

●短期大学

育英短期大学 共愛学園前橋国際大学短期大学部 新島学園短期大学 國學院栃木短期大学
女子栄養大学短期大学部

●専修・各種学校

伊勢崎敬愛看護学院 太田医療技術専門学校 太田高等看護学院 太田情報商科専門学校
大原スポーツ公務員専門学校 大原簿記情報ビジネス医療福祉保育専門学校 大原簿記専門学校
群馬高等歯科衛生士学院 群馬県美容専門学校 群馬県立高崎産業技術専門学校 群馬パース大学福祉専門学校
群馬法科ビジネス専門学校 群馬動物専門学校 高崎福祉医療カレッジ 高崎市医師会看護専門学校
高崎歯科衛生専門学校 高崎総合医療センター附属高崎看護学校 高崎動物専門学校
高崎ビューティーモード専門学校 中央情報経理専門学校 中央情報大学校 東日本栄養医療専門学校
東日本製菓技術専門学校 東日本デザイン＆コンピュータ専門学校 東日本ブライダル・ホテル・トラベル専門学校
前橋医療福祉専門学校 前橋東看護学校 前橋文化服装専門学校 足利デザインビューティー専門学校
アーツビジュアル専門学校 大宮こども専門学校 大宮ビューティー＆ブライダル専門学校 東京クールジャパン
東京コミュニケーションアート専門学校 東京美容専門学校 栃木医療センター附属看護学校 日本工学院
ヒューマンアカデミー 深谷大里看護専門学校 山野美容専門学校 JAPAN サッカーカレッジ

●就職

群馬県警察 埼玉県警察 神奈川県警察 自衛隊 ポップサーカス

進路概況

コロナ禍3年目となる2022年度入試は大学入学共通テストが難化しましたが、進路希望を貫き果敢に挑戦した結果、国公立大学の合格者が増加しました。今後も、受験人口の減少などによる競争緩和が続くと予想されます。「知識・技能」の習得に加えて「思考力、判断力、表現力」の向上を図り、進路実現ができることを期待します。

2022 高校総体

蒼 天 高 く

○サッカー部

1回戦 高東 0-5 桐商

○テニス部男子

団体戦

1回戦 高東 3-0 藤中央

2回戦 高東 0-3 新島

○テニス部女子

個人戦

シングルス65 関 愛奈

団体戦

1回戦 高東 0-3 市前橋

○ソフトボール部

1回戦 高東 10-11 興陽

○男子バスケットボール部

1回戦 高東 30-75 吾妻中央

○女子バスケットボール部

1回戦 高東 51-97 吉井

○男子バレーボール部

1・2回戦は、シード

3回戦 高東 2-0 前橋

4回戦 高東 0-2 桐商

ベスト8

○ハンドボール部男子

1回戦 高東 12-20 前商

○ハンドボール部女子

1回戦 高東 6-49 富実

○新体操部

団体 優勝

(田村千紘・山川真珠・野澤来未・萩原未麗・堀口美央)

個人 3位 田村 千紘

4位 山川 真珠

5位 野澤 来未

※団体・田村千紘・山川真珠・野澤来未は、関東大会出場

○剣道部

男子団体戦

1回戦 対高崎 2対1

2回戦 対沼田 0対4

女子団体戦

1回戦 対四ツ葉 1対2

男子個人

矢吹・谷ヶ崎・川崎・野本・鈴木 出場

女子個人

清水・真嶋 出場

○水泳

男子50m自由形 29位 木暮隼翔

男子100m自由形 33位 木暮隼翔

○体操

女子個人総合 第8位 落合 絆

第9位 入倉 悠来

(以上2名関東大会出場)

○野球部

春季関東地区高校野球大会 県予選

1回戦 高東 8-1 大間々

2回戦 高東 0-10 健大

全国高等学校野球選手権大会 群馬大会

1回戦 高東 4-7 渋高

お 知 ら せ

令和4年は、昨年延期となりました同窓会総会および懇親会が開催される年でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とさせていただきます。

来年こそ開催が実現し、多くの同窓生の方々にご参加いただきますことを心より願っております。



こんにちは、僕は30周年を機に生まれた高崎東高校オリジナルキャラクター。名前は「ヒガチュン」です。体は高東の色「萌黄色」の鳥です。胸にあるマークは赤・青・緑で各学年の色で、胸のぎざぎざは上毛三山を表しているよ。実は、後ろから見ると全身が「東」の文字に見えるんだ。普段は校樹であるけやきを食べながら、上手に飛べるように日々こつこつ練習を積んでいるよ。これから、高東生と一緒に頑張るぞ！



校 歌

作詞 大岡 信
作曲 木下 牧子

一、春まだ浅き 上毛の

地平萌黄に 芽ぶくとき
ここ井野川の ほとりには
はや緑なす いのちあり

春秋三年 風ひかれ
ああわが母校
高崎東高校

二、古墳の群れに 影深し

三名山を 見はるかす
利根の沃野に 根づきたる
文化をになう 誇りあり

春秋三年 月さやか
ああわが母校
高崎東高校

三、競う日もあれ またともに

笑う日もあれ 学び舎に
櫻の校樹 めぐりつつ
心は遠く 天がける

春秋三年 とことわに
ああわが母校
高崎東高校

編集後記

今年度も同窓会報『青翔』を発行する運びとなりました。会員の皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、今後も母校の様子を適切にお伝えしていく所存です。コロナ禍ではありますが、皆様方のご健勝、益々のご発展をお祈り申し上げます。